

Title	Jahrbuch für Wirtschaft, Politik und Arbeiterbewegung 1922/23 Verlagder kommunistischen Internationale Auslieferungsstelle für Deutschland.
Sub Title	
Author	小泉, 信三
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1923
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.17, No.9 (1923. 11) ,p.1605(131)- 1606(132)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	新刊紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19231113-0131

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

の前半を譯了せられて、早速、家族と共にあの地へ行かれた。そして、その夜は何時になく高鮮をかいて眠られた程、それ程、疲れ切つて居られたさうであつたが、翌朝、即ち八月十三日の朝、早々、あの夏でも、つめたい日本海の水を、しかも本年に限つて、浴せられた。それかあらぬか、教授は腦溢血を起されて、五十一歳を最後に頓死せられた。あの常に弛められたことのない、張り弓の弦は突然、高鳴りして切れてしまつたのである。しかも、まだ爲すべき多くの仕事を後に残して――

(附記)故田中教授は久しく本誌の經營に従事して直接多大なる努力を行はれたるのみならず、其の研究の結果にして本誌上に於て發表せられたるものが甚だ少くない。本誌は今、教授の訃音に接して哀悼の意を表するが爲め茲に教授と最も密切なる關係を有したる山崎又次郎氏に囑して此の故人追憶の一篇を掲ぐることをした。

(編輯者)

第十七卷 (一六〇五) 新刊紹介

新刊紹介

Jahrbuch für Wirtschaft, Politik und Arbeiterbewegung 1922/23 Verlag der kommunistischen Internationale Auslieferungsstelle für Deutschland; Carl Hayn Nachf. Louis Cahmley, Hamburg. 8.

歐米諸國に於ける社會運動、勞働運動の現勢に通じてゐたいと思ふ者が常に感ずる不便の一是、一目して諸國に於ける形勢の大體を窺はしめるやうな參考書の缺けてゐることである。

Labour Year Book 1916 は便利であつたが、其第二卷は初卷とは比較すべからざる不満足のものとなつた許りでなく、既に第一卷も英吉利以外の國に關しては殆ど何等の報導を與へてゐなかつた。其後 The American Labour Year Book 1917-18 Edited by Alexander Trachtenberg. The

第九號 一三一

何月何日にどうしたとか、あの事件が何年何月何日に起つたとか言つて居れた。私共はよくまあ、あれで、教授自身としての思想の統一が出来るものであると不思議に思つた程である。教授はまた公私の區別を嚴格に立てられて居つたやうであつた。丁度、私が時事新報を退いて外務省へ行つた當時、教授の宅を訪問したことがある。その時、教授は何を思つたか、私にローザ・バリーの「小ピット傳」を與へられた。私はそれ以來、この「小ピット傳」を座右に置いて、暇さへあれば之を讀んで居つた。その中に、かう云ふことがある。ピットと云ふ人は非常に公私の區別を立てた。そして、議會に出ても、議會の尊嚴を思つて餘に固く爲つた。それが爲に、味方と爲るべきものも、却つて政敵と爲つたと書いてある。教授はこの箇所にアンダー・ラインを引かれて居る。教授が何故にアンダー・ライ

ンを引かれたか云ふことに就いては、徒に付度するものが出来ないが、兎に角教授は公私の區別を非常に立てられて居つたやうである。義塾に關する問題に關しては、少しも感情を交へないで、公平に判断を下された。それが爲に、却つて問題を惹き起したことがあつたやうである。公平こそ教授の、何よりの強みである。だから、教授に就いて眞に人間味を味ふことの出來たのは、それは家庭に於てゝあつた。私的關係に於てゝあつた。教授はあれで中々、色々なることに趣味をもつて居られたやうである。殊に、支那の古錢に通曉して居られて、よく蒐集して居られた。書道などにも趣味をもつて居られた。

新潟縣の瀨波温泉は、兩三年前から教授が好んで行かれた所である。本年も丁度、國民圖書株式會社から委囑せられて居つた所の、泰西名著歴史叢書の一部たる、ヘルデルの「歴史哲學」

池田龍藏著

混沌裡の歐洲經濟界

著者池田氏の名は其處女作「無盡の研究」によつて既に早く學界に知られてゐる。氏は義塾卒業後一時實業界に出でて金融の實務に携はつてをられたけれど常に其學究的態度を失はれず一意經濟現象の科學的研究に没頭せられて亦他に餘念なき有様であつた。而して其研究の結果は之れ亦曩に二三の書として既に世に問ふ所があつた。

最近氏は米國に遊び後更に轉じて歐洲に益々其研究を進められ最近業を終へて歸朝せられた本書「混沌裡の歐洲經濟界」は則ち歐洲經濟界の現狀に對する氏の觀察研究の結果を公けにせられたものである。本章第一編は専ら今日歐洲全般の經濟生活の混亂してゐる其原因及び其現象を論ずる爲めに宛てられてゐる。其第一及二章

に於て歐洲經濟界混亂の原因を論じ、第三章以下八章に到る各章の下に於ては歐洲全般の金融組織、生産組織、流通組織及消費組織が現在如何に破壊せられてゐるか、又如何にして破壊せられたかを説明してゐる。

第二編各論第一章より第三章に到る各章の下ではそれぞれ白耳義、波蘭、チエツクスロバキア、埃太利、匈牙利、ユーゴスラビア、伊太利の各經濟を論述してゐる。而して最後に附録として現代歐洲に於ける反動的勢力に論及して筆を擱かれたのは、時偶々反動的勢力熾烈であつた當時歐洲に滞在せられた氏として尤もなことを思はれる。

第一編第二編を通して見られるのは氏が論を行ふや必ず一つの現象に付てその因果關係を述べて之を證明するに一一數字を以てするの勞を厭はなかつたことである。吾人は此爲めに貴重なる幾多の數字と材料を本書の中に發見することが出来る。よし議論や原因に關し時に著者と

Rand School of Social Science N. Y. なるもの
が出されたが、果して爾來引續き刊行せられて
居るや否やを知らぬ。最近頻りに普及に努めつ
ゝある Die Internationale Presse-Korrespondenz,
Berlin SW. 48 は固より價値ある材料を含むこ
とが多大であるけれども此の週三回發行の報導
を毎號怠らず、通關するといふ事は専門家以外
に取つては難事であらう。故に標記の年鑑は此
等の缺陷を補ふものとして大に世の歡迎を受く
べきものである。固より本年鑑は共產主義イン
タナシヨナルの一事業であつて、明に其序文に
も記してある通り、共產黨の同志に必要な報
導を授けると共に、諸般の事實に對して共產主
義の見地から下した判断を傳へることを目的と
するものであるから、内に含まれてゐる報導が
皆公平であるとは云はれないが、併し識者は共
産主義者の誇張と其反對論者の誇張とに既に慣
れて、多くの場合に其報導の眞實を容易に識別
する能力を養ひ得た今日に於ては此事は必しも

深く憂ふるに足るまい。本書は全卷を「一般的
部分」と「ソヴェト共和國」及び「ブルジョワ的諸
國家」の三部に大別し、第一部では第一、第二、
第三インタナシヨナルの過去及び現在に關する
記述評論と最近世界經濟に關する記事統計を收
め、第二部は三百頁に亘つて勞農露西亞に關し
第三部は世界の未だ共產主義化せざる六十餘國
の個々に就て其政治經濟に關する記事統計を收
めて居る。本書序文の日付は一九二二年七月と
なつて居るが本追補の項下に獨逸の舊右翼社會
民主黨と獨立社會黨との合同(昨年九月)が報導
せられて居るのを以て見れば、實際の發刊は七
月よりは餘程遅れたものであらう。當事者が其
業に慣れて此よりも更に正確精緻なものが今年
も編纂せらるゝならば、其利益に浴するものは
獨り共產主義者のみではない (小泉信三)